

2026年度プレFDプログラム

概要

プレFDとはこれから大学教員になろうとする大学院生・ポストドクターのための教育能力の向上を目的とした活動（Faculty Development）のことで、法政大学では、プレFDプログラムとして以下の取り組みを実施いたします。

1. 学部授業参観

「学生が選ぶベストティーチャー賞」を受賞した教員（殿堂入り含む）の授業や希望する教員の授業を参観する（許可された場合のみ）ことで、授業実施における各種スキルを身につけるための制度です。

実施の流れ

①授業参観したい授業を選び、お申し込みください。

【授業参観可能な授業（ただし、担当教員の許可が必要）】

・ベストティーチャー賞受賞教員が担当する授業

専門科目・教養科目・語学科目の各分野でベストティーチャーを選出しています。

詳細は右記リンク・QRコードよりご確認ください。→ <https://www.hoseiyoiku.jp/bestteacher/index.html>

※ベストティーチャー賞殿堂入りの教員、過去の受賞者も参観希望の対象です。

・上記以外の授業参観を希望する授業

実施期間

②当該授業の参観授業の可否を担当教員に確認・日程の調整等を行います。

春学期：2026年5月18日(月)～7月22日(水)

秋学期：2026年10月19日(月)～12月23日(水)



2. Lステゼミ

本学学生を対象に単発で行うショートゼミです。多様なテーマについて、気軽に学ぶ機会を学生に提供することを目的として実施しています。扱うテーマはご自身で設定可能です。



実施方法

対面・ハイフレックス・オンラインのいずれかで選択

実施時間

70～80分

実施の流れ

①申込内容を基に、実施日時等の詳細を事務局と調整し決定します。

②参観学生と事前打ち合わせを実施します。

フィードバックを受けたい内容を事前にお伝えください。

③資料を準備いただき、当日ゼミを行います。

④ゼミ実施後、参観学生からフィードバックを受けます。

実施期間

春学期：2026年6月22日(月)～7月22日(水)

秋学期：2026年11月25日(水)～12月23日(水)

講師謝礼

1回 8,000円

3. 授業リフレクションのための学生による授業参観

学生の視点からの意見を取り入れ、授業や教育方法の改善に活かすための制度です。参観学生は所定のチェックシートに基づき、Lステゼミの進め方をチェック（専門的な内容を除く）し、担当教員に建設的なフィードバックを行います。

実施の流れ

①上記「2. Lステゼミ」をお申し込みください。

②事前研修を受けた学生の中から、複数名の学生をLステゼミに派遣します。

③学生は事前に担当講師と打ち合わせを行ったうえで、Lステゼミを参観します。

④ゼミ参観後に、学生は気付いた点を講師にフィードバックします。

4. その他の取り組み

本学教員を対象としたFD教員セミナーを年に3回程度実施しており、博士後期課程に在籍の方も参加可能です。テーマは、ベストティーチャー賞を受賞した教員による授業運営の工夫や学習支援システムの利用法、著作権、生成AI等、その時期に合わせて設定されます。過去のセミナーやプレFDプログラム修了者へのインタビュー等はLFセンターNews Letterにまとめていますのでぜひご活用ください。→ <https://www.hoseiyoiku.jp/lf/newsletter/newsletter.php>



プログラム修了による3つのメリット

(1) 在学中、本学の紀要（『情報メディア教育研究センター紀要』など）に投稿することができます。ただし、掲載が確約されているものではありません。

(2) 希望によりプレFD修了者として学部に情報が共有され、学部が兼任講師を探す際の候補者としてリストアップされます。

(3) 大学教員を目指すにあたって、教育能力向上を目的に修得した知見・スキルを対外的に示すため、オープンバッジ（デジタル証明書）が発行されます。オープンバッジの詳細は一般財団法人オープンバッジ・ネットワークのHPをご確認ください。



募集期間

春学期：2026年4月7日(火)～4月22日(水)

秋学期：2026年9月18日(金)～9月30日(水)

上記1～3の制度のお申し込みはこちら

(2回目以降の利用もお待ちしています。)



<https://forms.gle/kEUVKacYnj6Wx16k9>

